～瀬谷消防署からのお知らせ～

ストーブの使用方法に注意！

ストーブを使う時には火災に注意

周囲の安全確認！

映像で確認してみよう！

火災のときは　　119番へ

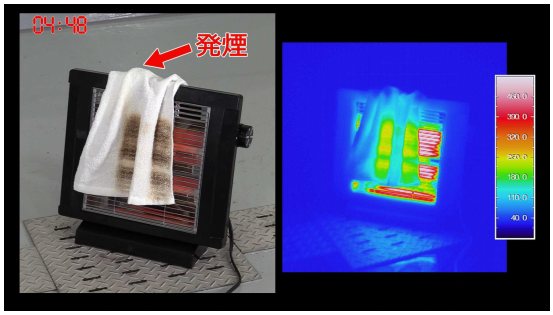
瀬谷消防署予防課

電話 045-362-0119

電気ストーブの事故

事故の概要

【事例①】就寝中に出火し、住宅を全焼して1人が死亡した。
【事例②】製品と周辺を焼損する火災が発生した。



事故の原因

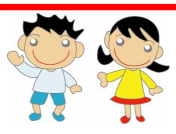
【事例①】電気ストーブを寝具の近くで使用したまま就寝したため、寝具がヒーターに触れて着火し、出火したものです。
【事例②】電気ストーブをつけたままその場を離れていたところ、周囲の可燃物が発火し、事故に至ったものです。

タオルがストーブに触れてから約6分40秒後に発火しました(再現実験)

事故防止のために

◆周辺にものを置かないでください。
◆洗濯物を上部や近くに干さないでください。
◆就寝中は、使用しないでください。
◆外出する際は、電源を切り電源プラグを抜いてください。

□　本体に変色があったり、焦げくさいにおいがする。
□　電源コードの取付部や電源コード、電源プラグに傷やふくれがある。また、焦げくさいにおいがする。
□　電源コードに触れたり折り曲げると、電源が入ったり切れたりする。電源プラグ、スイッチ等が熱い。

1つでも該当する場合、すぐに使用を中止し、メーカーや販売店に相談してください。

nite・製品安全センター